

株主のみなさまへ

# 2022年度 中間報告書

(第157期)

2022年4月1日から  
2022年9月30日まで



## CN

Carbon  
Neutrality



©NGK-kero/dwarf

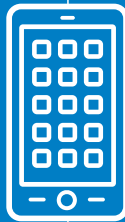
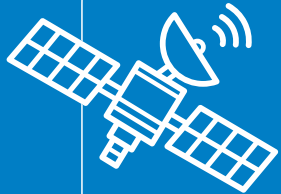
Surprising Ceramics.



# 日本ガイシ

## DS

Digital  
Society





株主のみなさまには平素から格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループの第157期第2四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年9月30日まで)の事業概況を謹んでご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルスの感染拡大や世界的な物価高騰の影響を受けたもの

の、経済社会活動の正常化が進む中、緩やかに持ち直しの動きが見られました。海外では、中国を中心に景気回復に足踏みが見られたものの、各国で経済活動の再開が段階的に進み景気は緩やかに回復しました。しかしながらウクライナ情勢の悪化が続いているほか、足元では世界的な金融引締めに伴う景気後退の懸念に加え、半導体需要減速の影響も現れており、先行きはなお不透明な状況です。

当社グループにおきましては、エンバイロメント事業では、中国における経済活動の抑制やトラック販売台数の減少等により自動車関連製品の出荷が減少しました。デジタルソサエティ事業では、堅調な半導体の設備投資を背景に半導体製造装置用製品の出荷が増加したほか、電子部品の出荷が増加しました。エネルギー&インダストリー事業では、加熱装置を中心に出荷が増加しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比9.8%増の2,746億88百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は為替円安によるプラス効果があったものの、自動車関連製品の物量減に加え、インフレに伴う労務費上昇や原燃料価格高騰が影響し前年同期比15.5%減の388億8百万円となりました。経常利益は営業利益の減少に加え、関係会社清算損が影響し同21.3%減の345億33百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は2016年3月期以降を対象とする税務調査が終了し計上済みの見積金額を戻し入れたものの、経常利益の減少が大きく同17.0%減の265億10百万円となりました。

通期の業績につきましては、ウクライナ情勢の悪化や世界経済の減速、米国による先端半導体の対中輸出規制等の影響によ

リエンバイロメント事業やデジタルソサエティ事業の各製品の需要が減少するなか、為替が期首前提（1米ドル120円、1ユーロ130円）と比較して大幅に円安に推移しているプラス効果を受け、売上高は前期比13.6%増の5,800億円と前回予想を据え置いております。一方で、利益は為替のプラス効果はあるものの、物量の減少に加え、原燃料をはじめ各費用が増加することから営業利益は前期比6.6%減の780億円、経常利益は14.2%減の740億円を見込んでおります。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比13.9%減の610億円の見通しです。

当期の中間配当金につきましては1株あたり33円とさせていただきます。また、期末配当につきましては、現時点で33円を予定しております。

世界的な金融引締めによる景気後退や半導体需要減速の懸念など下期の事業環境は不透明な状況が継続しておりますが、期初に掲げた以下の重点課題について取り組み、グローバルに成長し続ける企業を目指してまいります。

- 1) ESG経営の推進
- 2) 既存事業の収益力向上と新規事業創出

当社グループは、こうした取り組みを通じて経営基盤のさらなる強化に努め、独自のセラミック技術で社会の期待を超える製品を提供し、持続可能な未来のために成長し続けてまいります。株主のみなさまにおかれましては、何卒倍旧のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

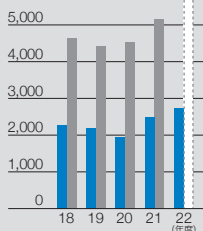
2022年12月

取締役社長 **小林 茂**

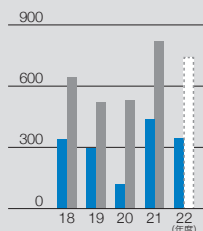
## 連結財務ハイライト

■ 第2四半期累計 ■ 通期 □ 通期(見通し)

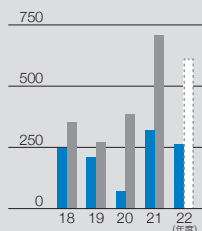
売上高  
(単位：億円)



経常利益  
(単位：億円)



親会社株主に帰属する  
四半期純利益・当期純利益  
(単位：億円)



# 事業別営業概況

## エンバイロメント事業

売上高は前年同期比3.8%増の1,531億6百万円。為替円安のプラス効果により増収も、中国のロックダウン等に伴う需要の減少や原燃料価格高騰の影響等により減益。営業利益は同28.7%減の262億14百万円。

	2022年度 第2四半期 (億円)	2021年度 第2四半期 (億円)	前年同期比
売上高	1,531	1,476	+4%
営業利益	262	368	△29%

## デジタルソサエティ事業

売上高は前年同期比23.2%増の881億66百万円。堅調なファウンドリ投資を背景に半導体製造装置用製品の需要が増加。電子デバイスでは水晶パッケージを中心に電子部品の需要が増加。営業利益は同36.6%増の136億71百万円。

売上高	882	715	+23%
営業利益	137	100	+37%

## エネルギー&インダストリー事業

売上高は前年同期比7.4%増の345億95百万円。がいしは為替円安のプラス効果により増収も、原燃料価格高騰の影響等により減益。営業損益は10億89百万円の営業損失(前年同期は8億64百万円の営業損失)。

売上高	346	322	+7%
営業利益	△11	△9	-

(注) 売上高はセグメント間売上消去前を表示しております。

(注) 2023年3月期の期首より「エネルギーインフラ事業」、「セラミックス事業」、「エレクトロニクス事業」及び「プロセステクノロジー事業」としていた報告セグメントを「エンバイロメント事業」、「デジタルソサエティ事業」、「エネルギー&インダストリー事業」に変更しており、各セグメントの前年同期比につきましては、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた上で算出しております。

### トピックス

#### 脱炭素・経済循環システムの実証事業を開始

当社は、岐阜県恵那市、株式会社リコー(本社:東京都)、株式会社IHI(本社:東京都)とともに、地域新電力会社の恵那電力株式会社(本社:岐阜県)の再生可能エネルギーによる発電および売電事業を通じて恵那市が得た環境価値を、経済的に有償な価値(クレジット)に変換し利用する脱炭素・経済循環システムの実証事業を2022年10月に開始しました。創出されたクレジットを恵那市内で活用し、市外からの資金還流を生み出す仕組みも構築し、地域経済の活性化、さらなる再エネ導入拡大のサイクルを回し、恵那市のゼロカーボンシティ実現に貢献していきます。

## 第2四半期 要約財務諸表(連結)

半期連結貸借対照表 (2022年9月30日現在)

(単位:百万円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>流動資産</b>	<b>550,999</b>	<b>流動負債</b>	<b>136,130</b>
現金及び預金	144,666	支払手形及び買掛金	43,785
受取手形、売掛金及び契約資産	123,828	短期借入金	10,252
有価証券	43,987	1年内返済予定の長期借入金	21,481
たな卸資産	220,313	未払法人税等	9,664
その他	18,354	NAS電池安全対策引当金	887
貸倒引当金	△150	その他	50,059
<b>固定資産</b>	<b>464,325</b>	<b>固定負債</b>	<b>239,275</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>383,399</b>	社債	35,000
建物及び構築物(純額)	129,319	長期借入金	173,952
機械装置及び運搬具(純額)	180,257	退職給付に係る負債	22,198
その他(純額)	73,822	その他	8,124
<b>無形固定資産</b>	<b>6,337</b>	<b>負債合計</b>	<b>375,406</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>74,589</b>	<b>純資産の部</b>	
投資有価証券	58,901	<b>株主資本</b>	<b>561,843</b>
その他	16,011	資本金	69,955
貸倒引当金	△323	資本剰余金	70,305
<b>資産合計</b>	<b>1,015,325</b>	利益剰余金	432,503
		自己株式	△10,920
		<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>71,186</b>
		その他有価証券評価差額金	16,845
		繰延ヘッジ損益	△618
		為替換算調整勘定	55,285
		退職給付に係る調整累計額	△326
		<b>新株予約権</b>	<b>918</b>
		<b>非支配株主持分</b>	<b>5,970</b>
		<b>純資産合計</b>	<b>639,918</b>
		<b>負債純資産合計</b>	<b>1,015,325</b>

(百万円未満切捨)

半期連結損益計算書 (2022年4月1日から2022年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
<b>売上高</b>	<b>274,688</b>
売上原価	193,231
<b>売上総利益</b>	<b>81,456</b>
販売費及び一般管理費	42,648
<b>営業利益</b>	<b>38,808</b>
営業外収益	2,052
営業外費用	6,327
<b>経常利益</b>	<b>34,533</b>
特別利益	1,069
特別損失	1,015
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>34,587</b>
法人税、住民税及び事業税	10,587
法人税等調整額	1,564
<b>四半期純利益</b>	<b>26,535</b>
非支配株主に帰属する四半期純利益	25
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>26,510</b>

(百万円未満切捨)

# 株式情報 (2022年9月30日現在)

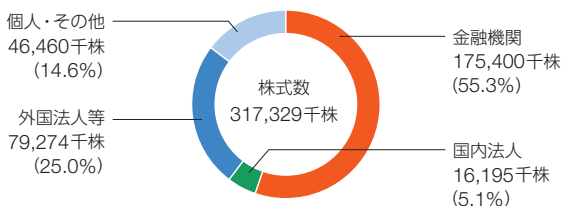
## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	56,498	18.12
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	25,542	8.19
明治安田生命保険相互会社	21,695	6.95
第一生命保険株式会社	21,457	6.88
株式会社三菱UFJ銀行	7,204	2.31
全国共済農業協同組合連合会	7,029	2.25
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	4,387	1.40
STATE STREET BANK WEST CLIENT – TREATY 505234	4,031	1.29
JP MORGAN CHASE BANK 385781	3,401	1.09
株式会社愛知銀行	3,108	0.99

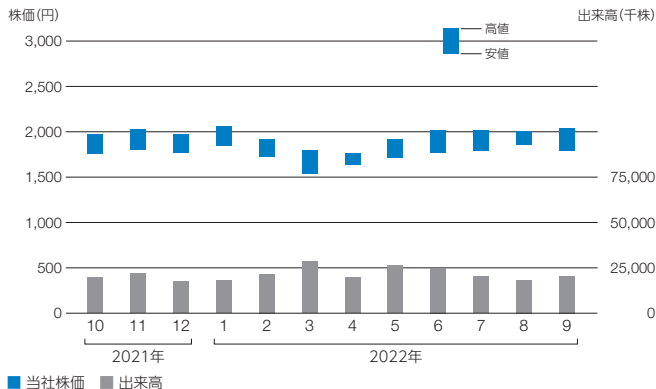
(注) 1.当社は、自己株式5,558千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。  
 2.上記持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数(5,558,646株)を控除した株数を基準として算出し、小数点第3位以下を切り捨てとしております。

## 株式の情報

発行可能株式総数 735,030,000株  
 発行済株式の総数 317,329,996株  
 株主数 49,010名



## 株価の推移



## 会社概要

表記社名	日本ガイシ株式会社		
商号	日本碍子株式会社		
	NGK INSULATORS, LTD.		
代表者	代表取締役会長	大島	卓
	代表取締役社長	小林	茂
	代表取締役副社長	丹羽	智明
	代表取締役副社長	岩崎	良平
設立	1919年(大正8年)5月5日		
資本金	69,955百万円		

## 役員

\*は代表取締役

* 取締役会長	大島 卓	取締役(社外)	蒲野 宏之
* 取締役社長	小林 茂	取締役(社外)	浜田 恵美子
* 取締役副社長	丹羽 智明	取締役(社外)	古川 一夫
* 取締役副社長	岩崎 良平	常勤監査役	佐治 信光
取締役専務執行役員	山田 忠明	常勤監査役	島崎 毅
取締役常務執行役員	神藤 英明	監査役(社外)	坂口 正芳
		監査役(社外)	木村 高志

## 執行役員

\*は取締役を兼務

* 社長	小林 茂	執行役員	大和田 巖
* 副社長	丹羽 智明	執行役員	市岡 立美
* 副社長	岩崎 良平	執行役員	石原 亮
* 専務執行役員	山田 忠明	執行役員	稲垣 真弓
専務執行役員	石川 修平	執行役員	坂本 浩文
専務執行役員	七瀧 努	執行役員	清水 秀樹
専務執行役員	松田 弘人	執行役員	多田 和史
* 常務執行役員	神藤 英明	執行役員	武田 龍悟
常務執行役員	森 潤	執行役員	David Miller
常務執行役員	倉知 寛	執行役員	大西 孝生
常務執行役員	井上 昌信	執行役員	吉野 隆史
常務執行役員	加藤 宏治	執行役員	則竹 基生
常務執行役員	宮嶋 敦	執行役員	夏目 欣秀
常務執行役員	篠原 宏行		

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
剰余金の配当基準日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL: 0120-232-711 (通話料無料) (平日 9:00-17:00)
公告方法	電子公告により当社ホームページ( <a href="https://www.ngk.co.jp/ir/koukoku">https://www.ngk.co.jp/ir/koukoku</a> )に掲載いたします。なお、事故その他やむを得ない事由により電子公告することができない場合は、日本経済新聞および名古屋市において発行する中日新聞に掲載いたします。

# 株式に関するお手続きについて

## 1 特別口座に記録された株式

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、下記連絡先までお問い合わせください。

お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"><li>・特別口座から一般口座への振替請求</li><li>・単元未満株式の買取・買増請求</li><li>・住所・氏名などのご変更</li><li>・特別口座の残高照会</li><li>・配当金の受領方法の指定*</li></ul>	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
<ul style="list-style-type: none"><li>・郵送物などの発送と返戻に関するご照会</li><li>・支払期間経過後の配当金に関するご照会</li><li>・株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li></ul>	株主名簿管理人 手続き用紙のご請求方法 □ インターネットによるダウンロード <a href="https://www.tr.mufj.jp/daikou/">https://www.tr.mufj.jp/daikou/</a>

\*特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

## 2 証券会社などの口座に記録された株式

証券会社などの口座に記録された株式の各種お手続きにつきましては、一部を除き原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社などにお問い合わせください。

お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"><li>・郵送物などの発送と返戻に関するご照会</li><li>・支払期間経過後の配当金に関するご照会</li><li>・株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li></ul>	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・上記以外のお手続き、ご照会など	口座を開設されている証券会社などにお問い合わせください。

**野村IR資産運用フェア2023**に出展いたします。

**お知らせ**

日時：2023年1月12日(木)～31日(火)

会場：イベント特設サイト(オンライン開催)



**日本ガイシ株式会社**

〒467-8530 名古屋市瑞穂区須田町2番56号

電話 (052)872-7176 E-mail: share-gr@ngk.co.jp

